

がんばるや

もみじ福祉会ニュース

発行/社会福祉法人 **もみじ福祉会**
(第一もみじ作業所・第二もみじ作業所)

1996年8月
第10号

〒730 広島県広島市中区吉島西2-1-24
TEL (082) 243-0331
FAX (082) 243-0331



キマッテルヨ!
氷屋さん!

楽しかったよ!

地域の皆さんありがとう 第4回もみじ作業所 夏まつり

去る八月三日(土)、「より地域と交流して親睦をはかるう、障害者問題の理解を深めよう」と、第四回もみじ作業所夏まつりが開催されました。

今年も、実行委員会形式で取り組み、実行委員長は仲間の山手久美子さん。委員会は吉島地域の女性会、民生委員、生協ひろしまの福祉委員、福祉推進校になっている進徳学園、YMCAの学生、おろづる作業所、カープクラブ、かざるま舎の方々、及びもみじ作業所の仲間・保護者・職員と、地域各界の支援を受けて構成されました。

オープニングは 任せて!

さて、今回のオープニングは、仲間・職員選抜チームによる「豊年太鼓」と「まつり(きたがわてつ作曲)」による踊りです。昼休みを利用して練習を続けてきた成果は...? とにかく、元気がいっぱいステージでした。



ステージでは、この後、もみじ作業所の「宿泊訓練」や「仲間のポナナス資金づくり」の活動紹介、草笛同練習したんだから...



好会による演奏、地域の公民館サークルによる「ジャザサイズ」、生協の虹のコーナー「ジャザサイズ」はじめて



日用品バザー会場です物より人が多い?



あんだ、ちがってない? オープニングは、仲間・職員選抜チームによる「豊年太鼓」と「まつり(きたがわてつ作曲)」による踊りです。昼休みを利用して練習を続けてきた成果は...? とにかく、元気がいっぱいステージでした。



「おいしそうね」「手、消毒した?」
—保護者会の食べ物バザー— (0-157で苦心)
では、一等賞の自転車をはじめ、電子レンジやパーベキューセットなど、空くじなしの豪華景品続出で大にぎわい。ここに顔がいっぱい。ちよつと気前が良すぎたかな?

もみじ名物「日用品バザー」は今年も大好評。その光景は、満員電車のような開始からわずか一時間で、ほぼ売り切れとなりました。たくさん買いたくて、タクシード帰るといふ方も。同じく「福引きコーナー」実は、これ

大サービスだよ! いらっしやい! いらっしやい!

施設ロビーの「自主製品販売コーナー」では、実行委員会参加の四作業所のオリジナルグッズが並び、大賑わい。お土産を買った方も多かった。

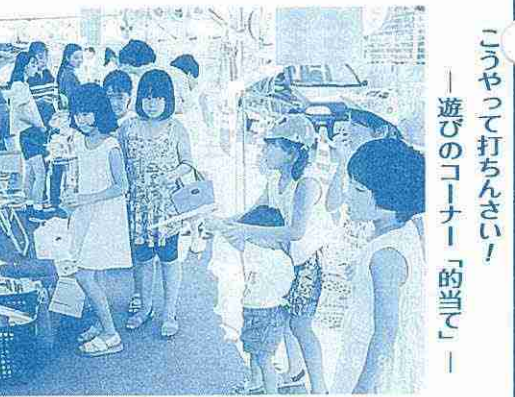
心のもった 手作り品は いかが? えいっと、 おつりは... 果の方は? 釣り銭は合っ たかな?



リジナル製品がにぎやかに飾られ、隣室では、(株)三器の皆さんの協力によるビデオ上映会、一方、北側道路では、進徳学園企画の「遊びのコーナー」として、ヨーヨー、的当て、コイン落としが店開き、どのコーナーも、地域の皆さんや子ども達で、昨年に増してのにぎわいでした。

さて、今年は、仲間達の役割UP・力量UPをめざして、二回に分けて、事前販売学習を行いました。最後の個人・団体・地域の皆様、楽しいステージを作って頂いた皆様、奮闘頂いたボランティアの皆様、足を運んで頂いた地域の皆様...この祭りを成功させて頂いたすべての皆様に、心より御礼申し上げます。

今年も「超」人気の神楽



「こつやつて打ちんさい!」
—遊びのコーナー「的当て」—

今年はまだ二カ月に一度のテンポでしか行えないのですが、仲間も新しいことへの挑戦、いつもと違う顔ぶれ、ボランティアさんとの交流、様々な期待でワクワクしています。今後の活動に、乞うご期待!
(四面の活動報告に続く)

現在、作業所全体で毎週木曜日の午後に取り組んでいる「生活活動」は、仲間のより豊かな生活づくりをめざして、柱は持ちつとも色んなことをアトラダムに行っています。例えば、体力・健康づくりのためのスポーツ、創作文化活動、そして、行事に向けての準備や取り組みなど。けれども、六十人と言う人数では、なかなか系統だった取り組みが出来ません。認可スタートしてから、仕事以外の自治会や生活活動などで、どんなことがやってみたいか、仲間聞いてみたところ、エアロビクス・料理・お花・演劇にはじまって、茶飲み・お昼寝にいたるまで様々な意見が出て、それらを何とか実現していくためにはどんな形がいいのか、思案した結果が「クラブ活動」でした。といっても、すぐに「よしやろう」と言う程、道は簡単ではなく、何と云っても六十人の大所帯。仲間の

クラブ活動が 始まったヨ

ボランテア体制のところでは、YMCA健康福祉専門学校・福祉レクレーション科のクラスが、授業の一環として参加してくださるといふ協力が得られ、本当に感謝しています。



平和公園にて
—創作クラブ—

共 作 連
広 島 県 支 部

『仲間の会』 結成記念イベント

in
グリーンアリーナ

みんなではばたこう！ 大交流集会

'96
7/18



各作業所
趣向をこらした
ステージ
かわいい(?)
サルまで登場して
いました

さあ、もみじの仲間の
ステージ!
"ともコンソング"
"空のように"を
手話付きでうたいました



みんなではばたこう！ 大交流集会
主催 共作連全国連絡会 広島県支部 実行委員会

もつと
交流しようや
昨年六月、広島で行われた共同作業所全国連絡会の全国集会では、作業所の仲間たちも「仲間の実行委員会」を結成し、仲間の集いの企画や文集づくり、「神戸の仲間たちを広島に呼ぼう」と募金活動などを行いました。様々なことを作りあげていくには多くの苦労がありました。みんなが目標に向かって力を合わせていく充実感や達成感が、仲間一人一人の心にあふれんばかりだったようです。実行委員会の反省会の時には、「きょうで実行委員会は解散になるけど、せっかくこうやって集まったんじゃけえ、このままで終わらせとくないねえ」「これから、もつともつと交流しようや」と、実行委員全員一致で、今後も交流をしようという決意が決められました。

みんな
力を合わせて
「自分たちの手で、自分たちの力で」という思いが強く、そのため案作りに約一年間かかりましたが、今年五月、ついに仲間の会結成準備会を発足させ、記念イベント「大交流会」の準備をスタートさせました。事務局に参加した作業所は、おおぞら・あさ・呉みりのり・あき・きつつき・くさのみ・もみじの七つの作業所で、各作業所の職員や共作連支部の事務局員に援助を受けながらも、会場の場所取り・レジメ作り・当日の会場との調整・当日の企画など、参加した事務局員も、武道館は、十アリーナ・武道館は、七作業所の仲間・職員・ボランティアなど、総勢約三百五十名余で熱気ムンムンでした。

仲間の交流の素案づくりにため、事務局長として、もみじ作業所の泉本くんが、副事務局長として、くさのみ作業所の秋保さんが選ばれました。仲間たちは、「自分たちの手で、自分たちの力で」という思いが強く、そのため案作りに約一年間かかりましたが、今年五月、ついに仲間の会結成準備会を発足させ、記念イベント「大交流会」の準備をスタートさせました。事務局に参加した作業所は、おおぞら・あさ・呉みりのり・あき・きつつき・くさのみ・もみじの七つの作業所で、各作業所の職員や共作連支部の事務局員に援助を受けながらも、会場の場所取り・レジメ作り・当日の会場との調整・当日の企画など、参加した事務局員も、武道館は、十アリーナ・武道館は、七作業所の仲間・職員・ボランティアなど、総勢約三百五十名余で熱気ムンムンでした。



もう一曲「おいでよばやし」をうたっておどりました

ねのオ

先日、EMメロンというのを通信販売で手に入れました。一個あたり千円弱でしたがとても甘くさっぱりしており、一個何千円もするメロンより、ずっとおいしくてとても得をした気分でした。EMというのは有用微生物群の英語の略だそう。最近はこの微生物物を活用したり、π(パイ)ウォーターのように水にエネルギーを付与したりする有機農法がどんどん出て来ているそうです。これらの「自然に優しい」農法は、作物が安全であることはもとより、品質もよく収穫量も多くなるため、急速に普及しつつあるとのこと。EMというのには、生産量が頭打ちになり、アメリカ、そして日本の輸入に頼っている農法が十分につつまるとのことです。

北の大地で 学んで！ 遊んで！ 交流して！

六月二十二日、低いこと、合わせて財源面二十三日に開催された共作連全国大会に、もみじからは仲間親職員計二十名が参加しました。この課題を克服するために、市町村障害者計画「策定に向けて、各地域で実態にあった数値目標をあげ、中間見直しに向けて再設定させる運動を掲げることが大切であり、また、障害者プランに盛り込まれなかった施設体系の見直しや重度障害者の通所型施設の創設など、今後、ますます共作連の果たす役割の大きさが強調されました。

福祉の充実へ 力をあわせて

基調報告では、昨年の十二月に発表された「障害者プラン」の評価として、具体的な数値目標が示されたこと、障害の種類、横断化、総合化の方向が明確に打ち出されたことなどが上げられ、また、課題としては、数値目標の水準が余りにも低く、課題として、旭川の養護学校を舞台に

共同作業所全国連絡会 第19回 全国大会 in 北海道



先日、EMメロンというのを通信販売で手に入れました。一個あたり千円弱でしたがとても甘くさっぱりしており、一個何千円もするメロンより、ずっとおいしくてとても得をした気分でした。EMというのは有用微生物群の英語の略だそう。最近はこの微生物物を活用したり、π(パイ)ウォーターのように水にエネルギーを付与したりする有機農法がどんどん出て来ているそうです。これらの「自然に優しい」農法は、作物が安全であることはもとより、品質もよく収穫量も多くなるため、急速に普及しつつあるとのこと。EMというのには、生産量が頭打ちになり、アメリカ、そして日本の輸入に頼っている農法が十分につつまるとのことです。

山田洋次監督の 記念講演では

もみじからは「自閉性障害の実践について」と「自立を援助する保護者の役割について」の二本のレポートを提出しました。この二本のレポートがピンときてなかった人にも、少し身近になったかな？

大いに学んだ分科会

夜の歓迎交流会も、北海道の海の幸をさかんに、民謡ロックの伊藤多喜雄さんのコンサートと、大いに盛り上がり、楽しめました。

私の一言コーナー

近年、大量の穀物輸出国であった中国が、逆に大量輸入国になりました。また、アメリカの穀倉地帯の穀物

いいなあ～ 自然の中での農作業

心配もなくなると思います。そういつたことから、「二十一世紀は再び農業の時代がくる」と言う人が増えてきているようです。今まで書いたような農業の話の聞いてみると、二十一世紀になったら、もみじ作業所も少し郊外に移って農地を借り、自然の中で、楽しく健康的にみんなで作物を育てたらどうかかな、なんてことをぼんやりと思ったりします。

5月2日	木下大サーカス 招待
3日	フラワーフェスティバル 出店 (15日)
9日	YMCA福祉専門学校 実習来所
10日	オムロンボランティアデー
16日	宿泊訓練(第13回) YMCA福祉専門学校 実習来所
17日	保護者会例会
19日	西部ブロック親善球技大会
23日	消防署視察・内部監査
25日	宿泊訓練(第14回) ノートルダム清心学園文化祭委託販売 (26日)
27日	第16回 理事会
31日	はとっぱ見学来所
6月4日	皆賀授産所 実習来所
6日	広島市立養護学校 見学来所
7日	広島県立養護学校 見学来所
10日	広島県立養護学校 見学来所
11日	広島ろう学校 見学来所
14日	宿泊訓練(第15回) プロレス招待
15日	沼田高等学校 祭委託販売 (16日)
17日	クラブ活動
18日	広島市立養護学校 実習開始 (28日)
21日	共作連全国集会へ 出発 (北海道)
22日	共作連全国集会
25日	住宅ポーターボランティア 来所 (23日)

大変だけど やっぱり！楽しい

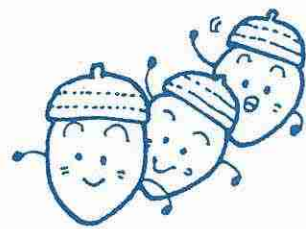
交流集会の準備にがんばった、泉本寿範さんの感想を聞いてみました。

私たちは昨年11月に、共作連広島集会の最後の実行委員会で「このまま終わるのは、何か寂しいね」「共作連広島大会で見せた仲間のパワーで、何かやりたいね」と言う声もみんなから上がり私も「ぜひ、やりたい」と思い、賛成しました。

代表に選ばれたのが「くさのみ作業所の秋保さん」と僕です。それぞれ通っている作業所が違っているの、打ち合わせ一つするにしても、時間が合わなかったり、やっと合ったと思ったら片一方が風邪を引いてしまって打ち合わせが出来なくなったこともあり、会議開催ひとつとっても苦労しました。何かイベントを開いて、それを持って仲間の会の発足式しようと思っていたので、そのイベント会場を探して回ったのも大変でした。それと「当日、ちゃんとボランティアさんが集まってくるだろうか」「当日トラブルが起きないか」「無事に終わるかどうか」が心配でした。無事に終わり、ホッとしています。

まだまだ今始まったばかりで、これからが本当の意味でのスタートなので、心を引き締めて頑張りたいと思っています。これからも、各作業所の職員さんをはじめとして、ボランティアさんにはお世話になると思いますので、宜しくお願いします。

「はばたけたね、やっ たね、大交流会」事務局や係になってがんばったみなさん、ご苦労様でした。



はーい 福祉情報・相談センター ですよ！

今年の三月からスタートした生協の福祉情報・相談センターにはたくさん電話がかかっています。

在宅福祉サービスや、福祉施設の利用について、保険、医療やリハビリサービス、介護用品や住宅改造、あるいはボランティアの

ことなど、様々な質問や相談に総合的に応えています。

センターでは単なる情報提供に終わるのではなく、様々な機関に連絡したり、公的サービスや制度を詳しくご紹介しています。

Aさんの場合

先日の福山市のAさんのお電話は、三年以内にトイ

利用できる

制度はないか

福山市の水道局に問い合わせたところ、下水道工事の費用は、五十万円までしか無利子で融資していないとのこと。障害者への助成

利用できる

平成大や福山市立女子大学の学生ボランティアと連携を持ち、休暇中はお母さんの負担が軽くなるように検討しますという回答をいただき、早速、お母さんにもお知らせしました。

福祉の充実を

相談の電話をいただいたら、調べてみると、同じ障害があっても、自治体により制度やサービスが違ってくる場合があります。不公平に感じます。もっとたくさんの方がそのことを知って欲しいものです。

生協ひろしますけあいの会

もみじ福祉会理事

坂 ちや子



大きく実 ボーナスの夢

ボーナスほしいぞ！

春も終わりの連休明け、夏のボーナスに向けての取り組みがスタートしました。

「ボーナス」は、実行委員会をつくり、仲間が自分たちで、夏と冬の物品販売や年間を通しての廃品回収などで資金作りをしています。



『ボーナスの夢の木』と 実行委員会のメンバー

実行委員の仕事とは、①お知らせや文書づくり、②伝票書き、③仕分け、④配達、⑤集金などです。毎週会議を開き、それぞれの役割分担や、少しでも多くの仲間が協力してもらうにはどうしたらいいかを話し

2億円 ほしい！ 毎回ボーナスの取り組みを始める前に、いくらほしいかを聞いて、それをまとめた目標金額を決めていきましたが、今回は金額だけではなく、みんなの自由な意見を聞いてみようという事になりました。

みんな乾杯！ 八月八日には待望の支給式がありました。総売上や収益、そしていろいろな事に協力してくれた仲間の発表の後、各グループからの代表が大事そうにボーナスの入った封筒を受け取っていました。

わーい もらっちゃったあ なにに使おうかなー 今年初めて何か手伝ってみたいと思ったり、送迎バスに乗らずに残って伝票書きをしたり、自力通所の人達で夕方仕分けのチームを組んだり、残業をしていろいろな仕事をがんばりました。

九六年夏の取り組みを終えて ボーナス実行委員会 事務局 橋本 幸子 この夏は、ひとり一万円あるかどうか心配でしたが、一万円以上あって本当にうれしいです。

お知らせや文書づくり、伝票書き、仕分け、配達、集金などです。毎週会議を開き、それぞれの役割分担や、少しでも多くの仲間が協力してもらうにはどうしたらいいかを話し

新製品の紹介

200円 (60g)

ビールのおつまみに お発まのあつに

7種類の おいしさで、

2000円

ご贈答にピッタリ!!

伝言板

8月1日 YMC A福祉専門学校 実習 (19日)

3日 もみじ作業所夏まつり

7日 山根さん・更生相談所 見学来所

8日 女学院高校・YMCA 見学来所

9日 仲間のボーナス支給日

23日 宿泊訓練 (第18回)

26日 山根さん 実習

28日 吉和中学校教員 見学来所

29日 自治労定期大会 出店参加 (5日間)

7月1日 宿泊訓練 (第16回)

28日 保護者会例会

2日 どんぐり学園 見学来所

3日 ボランティアグループカナリア 見学来所

4日 中区社協ボランティア 見学来所

7日 クラブ活動日

12日 生協フェア 出店参加

14日 中区生協祭 出店参加

17日 津田メモリアルデー 野球招待

18日 県指導員 実習

19日 共作連・仲間の大交流会

20日 台風13号 通所者休み

22日 海水浴 仲間ボランティア交流会

23日 YMC A福祉専門学校 実習 (130日)

26日 青少年ワークキャンプ 実習 (2日間)

ふれあいバンクひまわり 見学来所

海水浴

太陽の下をふさぎあげて、笑顔で！

今年もたくさん仲間にたすけをもらって、行水委員会主催の海水浴大会もみじ作業所他7作業所参加

六月十八日... 待ちに待ったクラブ活動の日、朝から「午後はクラブなんよ」とみんな楽しみにして。朝からソワソワしたり...。朝食を食べ、それぞれ希望のクラブへ!!

プールの準備をしてバスに乗る人、ボールを用意する人、楽器を運ぶ人...。自分達のクラブの準備はOKでは、五つのクラブの様子を紹介します。

スポーツ



「スポーツA」グループは、身障センターのプールで、水泳を楽しみました。

久しぶりにプールに入った橋本さんは、「浮き輪なしで、初めて浮けた」と喜んでいました。

泳ぐこと、水が大好きで、一人でクジラのようにもぐっては浮く...の繰り返しで泳いでいる仲間、学生を助けてくれました。

建設労働組合のみなさん

六月二十五日、広島県建設労働組合広島支部より、「住宅デーボランティア」の皆さんが技術奉仕に来て下さり、かねてより気になっていた門柱と排水溝の修繕をして頂きました。何度にもわたる事前調査と丁寧なお仕事をありがとうございました。



ワクワク・ドキドキ

クラブ活動

スタート



さんが「いっしょにバタバタしよう」とさそわれて、学生さんといっしょに遊ぶ仲間もいました。

最後に、みんなでグループに分かれてリレーをやりました。泳げない仲間も、学生さんといっしょに水の中を歩いてリレーに参加。みんな盛り上がり、リレーに盛り上がり、しかも混ざって焼くだけのケーキ。

慣れぬ包丁に指を切ったり、バンドエイド大忙しでした。

また、「さあ焼こう」とオーブンに入れ、オーブンの前でじっと見つめる仲間もいました。ところが、いつまでも焼かれません。ガスの元栓が閉まっていたというアクシデントもありました。

でも、焼きあがったケーキに「ウワッ!!」とどよめきのさわやかな声。Y.M.C.A.の学生さんに、料理の手慣れた協力を頼みました。

スポーツ

「スポーツB」は、吉島公園でフットベースボールをしました。



ボールころがってこーい!

ルールのあるスポーツをしようとしたが、「投げない、走らない」でなかなか試合になりません。しかし、エネルギーが豊富なY.M.C.A.の学生さんや、スポーツをすれば張りきります。

料理

今回のメニューは、ヘルシーアップルケーキ・コーヒゼリー・キャラットゼリーの三種類を作りました。

リンゴのおいしさたっぷりだった、しかも混ぜて焼くだけのケーキ。

慣れぬ包丁に指を切ったり、バンドエイド大忙しでした。

また、「さあ焼こう」とオーブンに入れ、オーブンの前でじっと見つめる仲間もいました。ところが、いつまでも焼かれません。ガスの元栓が閉まっていたというアクシデントもありました。

でも、焼きあがったケーキに「ウワッ!!」とどよめきのさわやかな声。Y.M.C.A.の学生さんに、料理の手慣れた協力を頼みました。



かきませますヨ

音楽

「音楽」クラブは、講師に新江義雄さんに来ていただき、もみじのオリジナルソングや新江さん作詩の歌を歌ったり、歌謡曲で「鑑賞」という名のもとに踊ったり、太鼓を含む各種楽器の演奏をしたりしました。

仲間の中から、クラブのリーダーとなった豊久さんは、司会やムードメーカーとしてがんばりました。また、初めて太鼓が気になり、ポーズまで考えながらたたいている仲間、新江さん作詩の歌をおぼえようと一所けんめい練習する仲間、Y.M.C.A.の学生さんにかまされ、楽しく過ごす仲間...。それぞれの楽しみ方をしました。

創作

一回のクラブ体験では、屋内で絵を描いた仲間たちから「外で絵を描きたい」という声もあり、一回目は外に写生にでかけました。

市内の中では、海もあり、山もあり、とわり自然が残っている元宇品を場所に残ったのですが、出発時にも天候がどんくずれ

てきて、海岸近くに行くと、風はふきあられ、海は大波で、まるで台風の時のような風景でした。

とても、そこでは絵を描けるような状態ではなく、早々作業所にひきかえしました。

作業所について、ホッと一息。みんなで今みてきた景色を思い出しながら絵を描きました。中には、見て来たままの大荒れの海の色をリアルに描いている仲間もいて感心。でも、今度はもっと良い天気の時に行きたいね。



宿泊訓練

もみじの家

「もみじの家」での宿泊訓練も回を重ねるに当たって、今年度から新たな組織として「もみじの家運営委員会」が発足しました。これは、宿泊訓練の実施とともに、もみじの家の保守、管理や運用計画作りなどを役割としています。

現在取り組んでいる宿泊訓練の推進や、保護者から強い要求として出されている緊急一時、レスパイト事業の実現に向けての取り組みなど、今後の将来展望にもつながる取り組みを推進していきます。

世話人さんの確保、公的な補助が受けられる取り組みへの発展など、多くの方のご協力を願いたいと思いますので、よろしくお願ひします。

では、仲間のもみじの家での様子をお伝えします。

第11回

食事はビールとウーロン茶で乾杯。『クレヨンしんちゃんスペシャル』を見ながら食べました。二人とも最初に出た言葉が「うまい」でした。やっぱり自分で作った料理はおいしいね、柿本君、笹口君!

第12回

みんなでキャンパー

茶木さんの料理の本を見て、みんなでメニューを決め、キャベツのラザニアとミートボール作りをチャレンジ!

涙とたいたいながら、ねぎを切った吉田さん。野菜切りをがんばった宮津さん。

片付けを手際よくやった茶木さん。

みんなでたらふく夕食を食べました。

第13回

うたうわー!

三人の中では、お姉さん的存在だった今村さん。みんなに色々教えてあげました。また、買い物では大好きなケーキを買いました。夜はみんなでカラオケをしました。

第14回

早起きの中村君、まだ眠っているみんなに気を使っている静かに...みんなをそっとしてあげました。浜本君は、大好きな焼き肉を食べた後は、しっかりと片付けをしました。

第15回

親から離れての生活、というところで不安でドキドキの三人。

食器洗いやそうじ機かけを楽しみながらやった福田さん。

自分の物の管理をしっかりとした石田さん。買い物や野菜洗いもしました。

第16回

お母さんの応援で二泊を経験した北山君。「カレー、カレー、僕、カレーライス大好きヨ」。朝・夕ともカレーを食べました。

第16回

お母さんの応援で二泊を経験した北山君。「カレー、カレー、僕、カレーライス大好きヨ」。朝・夕ともカレーを食べました。

第16回

お母さんの応援で二泊を経験した北山君。「カレー、カレー、僕、カレーライス大好きヨ」。朝・夕ともカレーを食べました。

編集後記

近ごろの政治の世界、政党の名前を変えてみたり、新しい政党を作ってみたり...。まるで「モデルチェンジ」の自動車業界みたい。

「もっと、真面目にやれよ」と思いませんか?

ご寄付

ありがとうございます (5月18日)

三村 スエノ 様
馬壁 勲 様
浜崎 勝 様
酒の スーパー
デイリンク 様
生協虹のコーラス 様

ごはん、つくよー!

そして、手伝っていただいた世話人のみな様、ありがとうございました。

第16回

お母さんの応援で二泊を経験した北山君。「カレー、カレー、僕、カレーライス大好きヨ」。朝・夕ともカレーを食べました。